

ふれあい

第77号
特集号
2021.3



公益社団法人 北広島市シルバー人材センター

〒061-1113 北広島市共栄町3丁目12番地1
TEL 011-373-6763 FAX 011-373-1252

ふれあい

3月1日現在の会員数は566名、前年度末比で26人の増加となつてお、会員拡大に向けた皆さん日々の努力のお陰であり、改めてお礼を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス一色の年で、感染に警け、楽しみにしている仲間の皆さんとの交流も出来ない日々が続いていることと想います。しかし、こうしたコロナ禍を嘆いていても現状は変わりません。むしろこうした時だからこそ事業活動を、外に出て身体を動かし、地域の役に立つことや人との交流を行うことで元気の源が生まれ、シルバー会員のメリットを生かせるのではな

今日、元気な高齢者が地域社会の課題解決の担い手となり活躍する「シルバー事業」はますますその役割を果たすことが求められております。こうした期待に応えるべく、組織の拡大や事業の一層の活性化など積極的な取組み強化が必要となつております。このためには、会員の拡大と就業機会の確保が最重要課題であり、特に女性会員の増員を重点とすることや企業退職(予定者)層をターゲットとした入会勧奨の取組みなど、新たな職域開拓が求められております。このことから、新年度4月より「女性委員会『ほほえむ』として新たに出发することとなり、女性会員の就業機会の拡大、会員の增强、情報交換等の推進を図ることといたしました。

今後とも、役職員はもちろん会員の皆さんとの連携により、センターの飛躍と発展に努めてまいります。

道内の「コロナ感染症」は2月に入り減少傾向にあります。が、未だ収束は見通せない状況です。では大きな打撃を受け、会員数・契約額がともに減少しております。しかしながら、わがセンターはほど前年度並みの事業運営状況となつております。

3月1日現在の会員数は566名、前年度末比で26人の増加となつており、会員拡大に向けた皆さん日々の努力のお陰であり、改めてお礼を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス一色の年で、感染に警け、楽しみにしている仲間の皆さんとの交流も出来ない日々が続いていることと想います。しかし、こうしたコロナ禍を嘆いていても現状は変わりません。むしろこうした時だからこそ事業活動を、外に出て身体を動かし、地域の役に立つことや人との交流を行うことで元気の源が生まれ、シルバー会員のメリットを生かせるのではな

今日、元気な高齢者が地域社会の課題解決の担い手となり活躍する「シルバー事業」はますますその役割を果たすことが求められております。こうした期待に応えるべく、組織の拡大や事業の一層の活性化など積極的な取組み強化が必要となつております。このためには、会員の拡大と就業機会の確保が最重要課題であり、特に女性会員の増員を重点とすることや企業退職(予定者)層をターゲットとした入会勧奨の取組みなど、新たな職域開拓が求められております。このことから、新年度4月より「女性委員会『ほほえむ』として新たに出发することとなり、女性会員の就業機会の拡大、会員の增强、情報交換等の推進を図ることといたしました。

今後とも、役職員はもちろん会員の皆さんとの連携により、センターの飛躍と発展に努めてまいります。

「ごあいさつ」

理事長 下村 英敏



道内の「コロナ感染症」は2月に入り減少傾向にあります。が、未だ収束は見通せない状況です。では大きな打撃を受け、会員数・契約額がともに減少しております。しかしながら、わがセンターはほど前年度並みの事業運営状況となつております。



「理事会の役割と活動状況」

副理事長 安孫子 章平

センター役員の必要性とその職務について改めてご紹介します。シルバー人材センターには、自主的・主体的組織理念のもとに総会や理事会等が設置されています。理事会では、総会で決定された事業内容の実施要領等を具体化します。当センターでは理事会を年6回程度開催しております。

理事は理事会における職務(事業計画、予算等の決定)以外にセンターの事業運営に係る職務を担当しています。その職務は多岐にわたるため、内容に応じて部会や委員会を設置しています。各部会等には担当理事を配置し、事務局と連携して職務を執行しています。

これら理事の活動以外に新年度は地域貢献活動として、昨年11月に北広島市社会福祉協議会所有の車椅子(30台)の点検整備(タイヤ空気圧や清掃等)を役職員14名の参加で実施しました。快適に利用いただけると思います。

当センターの令和2年度の理事数は13名です。理事は理事長、常務理事のほか各地区(9地区)からの9名と職種班代表1名、女性会員から1名となっております。

今後ともセンターの充実発展のために鋭意努力を重ねてまいります。

各部会と委員会の理事の数と職務の概要は次のとおりです。
(重任役員あり)

- ▶総務部会(4名)⇒組織運営、地域班、普及啓発等
- ▶事業部会(4名)⇒仕事の受注、講習会、職種班、適正就業、独自事業等
- ▶広報部会(3名)⇒会報・特集号編集等
- ▶安全委員会(2名)⇒事故防止、健康安全等
- ▶会員就業調整委員会(2名)⇒就業選考、指定職種等
- ▶適正就業委員会(3名)⇒適正就業の調査検討等
- ▶女性委員会(3名)⇒女性会員の拡大、就業開拓、情報交換等



会員の皆様から寄せられた意見、要望等

～あなたからの一言がシルバーの活力に！～

今年度当初の事業計画で1月末～2月中旬までの期間に第1地区～第9地区で予定していました地区懇談会の開催については、新型コロナウイルス感染症拡大防止策として地区会館等を会場にした開催を中止とさせていただきました。このため今回は、センターに対し会員の皆さんから寄せられる質問や意見・要望などについて直接事務局に提出いただく方法によりお答えし、その内容を今特集号に掲載することとしました。

問「就業報告書」の提出を、パソコンを使つたPDF等でも可能とする検討をお願いします。私は大曲地区で就労していることからセンターが遠く郵送で提出し省きたいと思います。

答「就業報告書」の提出については、直接センター事務局窓口への提出が難しい場合は郵送又はファックスによる提出も可としていますが、就業会員の利便性を考慮し今後検討したいと考えます。

問①私は、クリーンセンター内で「資源ごみの分別作業」を行っています。コロナ禍によるステイホームの影響によりゴミ量も多く作業は大変ですが、18人のシルバーの仲間と共に働いて働き続けています。高齢化による病気等で就業会員意見も聞いて決定してほしい。

答②各年度は工夫を凝らし知恵を絞った実施例えは規模の縮小等)を検討して下さい。

次年度は工夫を凝らし立派な会員が公平に就業機会を確保するよう努めています。就業現場で様々な理由により人員不足が生じた場合には、通常会報の就業情報等で募集し希望者が多数の場合は「以外の仕事でも面接等で就業する会員を決定します。しかし緊急をする場合には事務局側で適任者を選定する場合

もあります。なお、選ばれた会員は、就業の途中であっても発注者や現場の他の就業会員からの要望・苦情等が寄せられた時は、事務局で検討し、不向きと判断した場合は、該会員の就業を終了することもできます。いずれにしても就業する会員の選考にあたっては、発注者の意向、就業に特別な資格が必要かの有無、会員の経験・能力・体力等を総合的に勘案し、状況により現場の就業会員の意見も考慮しながら決定することとなります。

問②昨年来新型コロナウイルス感染症が世界的に猛威をふるい、これまで経験したことのない不安と目に見えない恐怖での生活が強いられ、人との接触を減らす行動が求められています。そのような中で昨年はシルバーの重要な事業である行事や各種講習会が開催されず、会員の皆様も残念な思いであると考えております。令和3年度についてはワクチン効果などの感染状況を全般的に見極め、理事会での検討を踏まえて判断していくかと考

問①就業希望会員への業務内容の説明については、業務仕様書に沿い事務局が把握している内容は全て説明するようになります。令和3年度についてはワクチン効果の消毒・ソーシャルディスタンス等感染対策を講じて実施いたします。

答②市役所広報の配布について毎月1日と15日の広報配布については、センターから届く部数と配布する部数が同数なため不足が生じた場合は自宅に配布されたものを配布する等で対応しているところです。可能であれば一部多く等、余分に配布してもらえないでしょうか。

答市から納入される部数は、全体で50部程度の予備しかなく配布を担当してくれくださる全会員に渡せるだけの部数がありません。市でも印刷予算の関係があることから、センターでは増数の要望をすることはありません。

6部程度の予備しかなく配布を担当するため、その現場のまとめ役として、また会員と事務局あるいは発注者とのパイア役として大変重要な役割を担います。班長の選定についてはシルバーの基本理念である「自主的・主体的組織理念」に従い各職域の会員間で決定していただくことがあります。

貴重な意見や様々な要望がありました。

地域班長の仕事

センターの事業運営の円滑化や会員相互の親睦を図るために市内に9つの地域班があり、それぞれに班長がいます。センターが自主的・主体的に運営を行えるかは、この地域班がしっかりと役割を果たしているかにかかっています。

地域班の活動は、この班長さんがリーダーとなりますから、各班活動の成果は班長により左右されます。では地域班長の具体的な仕事とは何でしょう……
 ①事務局からの連絡事項などを会員へ伝える文書や概ね毎月20日に発行される広報「ふれあい」や親睦会の会報、定期総会の議案書などを会員へ届けます。
 ②センターの役員や事務局、そして自分の班の会員とコミュニケーションを図りお互いのパイア役を務めます。
 ③地域ごとの行事を企画・実施します。
 ④センターの普及啓発、地域内の就業開拓や新会員の入会促進等の活動を行います。
 ⑤未就業会員には就業について勧奨します。
 ⑥一日奉仕デーや地区懇談会などの行事への参加者を取りまとめます。

以上のように班長さんは大変重要な役目を負います。なお、会員のプライバシーに配慮し、知り得たことはむやみに他言しないように注意しましょう！また会員名簿等は絶対外部に提供しないこと！



令和3年度 各種講習会(予定表)

この講習は会員の安全就業、技術・技能の習得及び後継者の育成と会員拡大の取組みが目的です。
 ※新型コロナウイルス感染症の拡大等により日程及び参加人員が変更になる場合があります。

NO	日 程	曜 日	講 習 会 名	会 員	一般
1	令和3年4月28日	水	安全大会	30	/
2	令和3年4月28日	水	安全就業講習会	30	/
3	令和3年5月20日	木	草刈機械取扱い講習会	20	/
4	令和3年6月10日	木	剪定講習会	20	5
5	令和3年6月11日	金	網戸張り講習会	5	/
6	令和3年6月23日	水	普通救命・AED講習	30	/
7	令和3年9月16日	木	冬期講習会	20	5
8	令和3年10月13日	水	冬期講習会	20	5
9	令和3年10月14日	木	正月リース講習会	15	5
10	令和4年1月13日	木	園芸講習会	30	/
11	令和4年1月23日	火	冬道安全講習会	30	/
12	令和4年2月16日	木	包丁研ぎ講習会	20	20
13	令和4年2月21日	月	機械器具整備講習会	20	/
14	令和4年2月28日	木	包丁研ぎ講習会	10	10

事務局職員レター

総務課 牧野 道子

コロナ自粛のこの冬、40年ぶりにピアノの練習を始めてみました。指が全然動かなくて戦慄苦闘していますが、それもまた楽しいです。

今はマスクで会員さんのお顔がよく見えないのが悩みのタネです。お名前を間違えてもどうかご容赦くださいね!

もうしばらく何かと我慢の日々が続きそうですが、明るく楽しく乗り切っていきましょう。



業務課 中井 慎

お世話になっております。私はセンター職員に採用され、1月で3年目となりました。

プライベートでは、もうすぐ2歳になる女の子と去年の10月に生まれたばかりの男の子の二児のパパ業をしています。

私は主に受注した仕事を会員に紹介する仕事を行っています。シルバーは仕事を通じ、生きがいの充実を一つの目標としています。私も会員の皆様と連携を取りながら楽しく仕事をしていきたいです。これからもよろしくお願ひします。



業務課長 平松 一馬

「退職にあたり」

平成16年7月に北広島市シルバー人材センターに採用され業務係を拝命し、あつと言う間の17年間でした。この間、1,500人以上の会員さんにお世話をになりました。さらに、下村理事長はじめ事務局職員の皆さんのご支援により、無事に定年退職を迎えることができました。この一年間は、人生初めての体験である見えない脅威「新型コロナウイルス感染症」の防止のため、公私共に行事や催事などが中止になり、特に令和3年は新年交流会や地区懇談会などで、会員の皆さんに退職の御礼をさせて頂こうと考えていたところでしたが叶わぬことになり、とても残念に思っています。本当にお世話になりました。



今後は第2の人生を歩ませて頂きます。会員の皆様も2023年に開業する「ボールパーク」を元気で楽しんで頂きたいと思っています。最後になりますが、会員の皆さんどうぞ健康で長生きをして下さい！

そして「北広島市シルバー人材センター」を支えて下さい。「安全就業第一」「皆さんの健康第一」で就業にお勵み下さい。会員の皆さんと事務局職員のご健勝と、北広島市シルバー人材センターの益々のご清栄を心からお祈りいたします。お世話になりました。ありがとうございました。

感謝！ 感謝！！

令和3年度
配分金のお知らせと「インボイス制度」について

ここ数年、北海道における最低賃金の改定が行われ、それに伴い会員の皆さんにお支払いする配分金についても見直しを実施してきましたが、今回は改定がなかったことから令和3年度につきましては、現在の受注単価及び配分金に変更はありません。

一方、会員さんは配分金の証明額が1,000万円以下の場合は免税事業者となり、この消費税を払う必要はありません。しかし、令和5年10月1日から消費税に関する「インボイス制度」という制度が導入される予定です。これにより今後会員が受け取る配分金に関して消費税の扱いも変わっていく可能性があります。

この制度が始まるまであと2年余りですが、現時点では不明な点もあることから、事務局では今後、詳細が判明した時点で会員の皆さんに改めてお知らせしていきます。



女性委員会 ほほえ～むの活躍コーナー

「ほほえ～む」の活動 近況報告

今までの女性委員会の名称だけでは固すぎるのでは？という意見があり、7月に愛称の募集をしたところ29件もの応募をいただきました。ありがとうございます。

ブルーベリー収穫の後日談

この講習では、コベルコ教育所講師による教習で、学科は事例も取り入れ解りやすく、最後の実技では実際に刈払機を身体に付けて実施しましたが、足の運び方やアクセルワーキングなども取り入れ解りやすく、最後の実技では実際に刈払機を身で家にいることが多くなり何か仕事を探しでいたところ家のポストにシルバー人材センターの入会説明会のチラシが投函されていました。私は何ができるのか不安もありましたが、シルバー会員になろうと応募いたしました。入会の書類と一緒に参加しました。これからもよろしくお願いします。

今までの女性委員会の名称だけでは固すぎるのでは？という意見があり、7月に愛称の募集をしたところ29件もの応募をいただきました。ありがとうございます。

費否両論さまざまな意見がありました。が現在の「ほほえ～む」に決定しました。すぐに新会員を募集し新たに6名の仲間が加わり、全員で11名と、少し大所帯になって「ほほえ～む」がスタートしました。

10月には活動センターロビーに展示販売コーナーの設置までこぎつけることができました。コロナ禍の中でも注意しながら張り切って皆でワクワク取り組んでいました。コロナ感染拡大で状況は決して良くありませんでしたが、マスクをしてソーシャルディスタンスを取りながら11月5日に米俵づくりを実施しました。その出来映えに笑顔でスマートフォンの写真に納まっています。まさに皆が「ほほえ～む」を実感した瞬間でした。新年度4月からほほえ～む会則を整えて新たな気持ちで出発できますようにまた、コロナが落ち着いた時に備え、すぐに活動ができるよう情報収集しています。

先日、新会員さんから「盲導犬協会」がお仕事を終えたこの犬たちに大きめのタオルやシーツ・温かい布類などありましらご寄付いただけないでしょうか？というお話しをいただき、「ほほえ～む」でもなんとか応援したいと考えております。これからは横の繋がりも強くして一人でも多くのシルバーの仲間と張り切っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いします。

各職種班の紹介コーナー

施設管理班

シルバー活動センター管理人 佐藤 茂 班長

私は会社を定年退職後、センター管理人として勤めて2年半になります。管理人は、1組3人、合計6人2組体制で、各組週交代勤務です。そして1日3人シフトで受付窓口対応と施設管理業務を担当しています。

このセンターは60歳以上の方の利用が主で「生きがいづくり」と「世代間の交流」の場として市役所により作られた施設です。

具体的には、①能力開発促進の場 ②集会交流の場 ③趣味・娯楽・学習の場として利用されています。

私の主な仕事は、部屋を利用されるサークルさんの会場予約受付等をパソコンに入力処理したり、サークル実施終了後に会場のコロナ対策による除菌清掃作業等をしております。

シルバー入会前は、会社組織で利益追求の形で過ごしてきました。このセンターは同世代の人が多く利用されている所で、その中でいろいろな人生経験を経てきた方との一瞬のふれあいではありますか、親しみと新鮮な感性を感じます。それにより自分自身が刺激を受けて気がしまり、心が豊かになる一つのエネルギーになっているのかと思います。

日頃、これらを得て心身共に元気でいられる事を願って仕事をしています。



花苗班の新たなる挑戦

野菜栽培の取組み 独自事業 花苗班 木村 優和 代表

寒い日が続いておりますが、花苗班では1月末より苗づくりを始めております。

令和3年度は“コロナ禍”的影響で花の生産数も抑えざるを得ない懸念もあることから、秋販売の試作野菜栽培を増やす計画を進めております。昨秋は、試作のサツマイモを中心に、会員から提供されたカボチャや大根等の野菜を事務局や会員さんとの協力により3日間の販売取組みでしたが貴重な成果を残すことができました。

次回に向けた具体的な品種等は検討中ですが、サツマイモ・カボチャ・マメ類・ニンニク等が候補に挙がっており、また野菜ではありませんがポプリ(匂い袋)の原料になるラベンダーの栽培も検討しています。

花苗班全員が一日も早く雪が解け作業ができるることを待ち望んでおります。



木工班(DIYプラスアルファ) 甲木 秀和 代表

現在、班員は31名、その中には7名の自称『だいく女子』も活躍中です。木工班は多種多様な経験の持ち主の集まりです。とは言え大工経験者は1人だけで、ほかは皆さん、ただもの作りが好きなだけのド素人集団です。

自由な雰囲気の中で各自が思い思いの作品を手掛け、出来上がったものを商品として販売しています。また、営繕の仕事もあり新規製作の受注や依頼された家具等の修理・家周りの大工仕事、時には塗装などもしています。

また、地域への奉仕の意味も込めて木工、刃物研ぎ、網戸の張替えなどの各種講習なども実施しています。

あなたも今はやりのDIYやってみませんか。



会員の広場

私の趣味 第7地区:田村幸雄会員

「ギターとの出逢いに感謝」

私がギターと出逢ったのは中学生の時でした。兄のギターを悪戯しながら触り、古賀政男の「♪影を慕いて」を練習していましたが、ナルシソ・イエベスの弾く「♪アルハンブラ宮殿の想いで」を聞いて衝撃を受け必死に練習しました。その後、社会人になってから出逢った先生からフラメンコギターを教えていただき、ある日偶然私を訪ねて来たギタリストと初めてのジョイントコンサートを深川市で開催しました。

あれから50年、最近では自分で合わせてアレンジする楽しみも覚えました。寂しいとき、辛いとき、追い込まれたときも、いつも傍にいて支えてくれたそのギターとの出逢いに感謝!感謝!



編集後記

記事の投稿をご協力いただいた会員の方々有難うございました。また、会員記事はいつでも募集していますので、事務局に相談ください。コロナウィルスは必ず克服できると思いますので、自信をもつて今は我慢してお互い励まし合いながら頑張りましょう!

いろいろな制約の中で生活しなければならない昨今ですが、この「特集号」が発行される頃には春の訪れを感じ「今年も仕事を頑張ろう!」といふ気持ちになっているだろうと思いまがら編集しました。今回、新型コロナの影響により令和2年度の各種事業が中止となり、会員の皆さんにお伝えする記事が少なく編集にも苦労しました。

予定 2021第20回 シルバーふれあい祭り

(日時)

5月12日(水)~14日(金)
午前10時~午後5時
(最終日午後4時)

(会場)

エルフィンパーク交流広場

コロナに負けず、交流広場でふれあいの輪を広げましょう!

◆ ◆
○ ○
◆ ◆
● ●
印刷発行...
集山下...
坂千秋...
部会編集委員
○ 道都子
○ 白崎秀年
編集委員一同